

★八代の夜空に大輪の花ばな

- ・第23回やつしろ全国花火競技大会
- ・やつしろミュージックフェスタ2010



ハヤブサ



KID-RYO



中村未来・矢住千春・NATSUMI・リサ



八代の秋の恒例行事となっているやつしろ全国花火競技大会が、10月16日、球磨川河川緑地で開催されました。

全国30社の花火師たちが技術の粋を集めた、約13,000発の花火が次つぎと打ち上げられ、県内外から訪れた約29万人の観客が、八代の秋の夜空に描かれる色とりどりの花ばなに酔いしれました。

また、花火競技大会で会場を盛り上げた八代出身アーティスト、リサ・NATSUMI・矢住千春・中村未来・ハヤブサ・KID-RYOの6人が、10月17日、八代厚生会館で「やつしろミュージックフェスタ2010」に出演。ふるさと八代を想って共同制作した応援ソング2曲が会場で披露されました。

★来年の開催を目指して

ねりんピック2011熊本リハーサル大会



11月6日から7日の二日間、ねりんピック2011熊本リハーサル大会が開催されました。「ゲートボール交流大会」は、日奈久ドリームランド「シー・湯・遊」で、九州各県から64チームが参加、5歳から91歳まで世代を超えた交流が図られました。また、「ソフトバレーボール交流大会」は、市総合体育館で94チームが参加、九州各県から参加したチームによる白熱したゲームが行なわれました。

Town Topics

～まちのわだい～

★多彩な催しで賑わう

第29回せんちょうい草の里まつり



10月17日、千丁町のいぐさの里公園で、「せんちょうい草の里まつり」が開催され、福島市長が「い草が、再び八代市の産業の

四番バッターとなるよう頑張りましょう」と挨拶。い草・い製品品評会では、久木田毅・琴美夫妻（西牟田下）が市長賞を受賞しました。

会場では、物産展や歌謡ショー、ヤマメのつかみ取りや子どもカラオケ大会、い草で作った直径20センチの輪を投げる、輪投げ大会など行われました。また、地元農業後継者による「い草みこし」が登場すると、威勢の良い担ぎ手達に会場からは大きな拍手が送られました。

★今年もおいしい生姜ができました

東陽しょうが祭



10月24日、東陽町の種山小学校グラウンドで、「第36回東陽しょうが祭」が開催されました。

あいにくの天候にもかかわらず採れたての生姜や生姜の加工品などの農産物売り場には多くの買い物客が詰め掛け、JA婦人部によるスコップ三味線を始め、「石匠太鼓」「松崎しげる歌謡ショー」なども行われました。

なお、生姜品評会の表彰式は、11月9日に東陽支所で行なわれ、最優秀賞の前田紀子（河俣）さんはじめ入賞された皆さんに福島市長から賞状が手渡されました。

★ 7年ぶりにお披露目



10月23日、植柳小学校体育館で、児童劇「宝暦萩原堤」が、「くまもと教育の日」八代市フォーラムで上演されました。この劇は、同

校の1年生から6年生に呼びかけ、約90名の児童が夏休み前から稽古に励んできたもの。宝暦5年6月9日(1755年)の大洪水で決壊した萩原堤の修復工事の史実をもとに、災害や先人の苦勞を忘れまいと、学校と地域が一体となり、昭和12年に初演されたものを、平成にはいり復活させました。今回7年ぶりに取り組まれて児童たちの歌や踊りなどみごとな演技に、約300名の参加者から盛大な拍手が送られていました。



★ 救援物資に八代産畳表を贈る!

奄美市の豪雨災害へ



10月18日の豪雨で大きな被害を受けた鹿児島県奄美市への救援物資として、八代市の特産品である畳表「ひのみどり」500枚分が、

11月2日、市役所玄関前でトラックに積み込まれ出発しました。

この救援物資は、八代青年会議所と八代地域農業協同組合及び八代市が共同で行なったもので、記録的な大雨で被害が出ている奄美市では、現在も住宅資材が不足していることから、救援物資として畳表を贈ることとなったものです。

★ 芸術・文化を楽しむ

八代市文化祭



「平成22年度八代市文化祭式典」が、10月30日、市厚生会館で行われました。今年度の文化祭は、9月から11

月にかけて市内各会場で、写真、書道、美術などの展示や、舞踊、合唱などの舞台のほか、俳句会や短歌会などが行われました。

この日は、式典に続いて民謡やダンス、詩吟などの舞台が次つぎと披露され、会場を埋めた観客から大きな拍手が送られていました。



★ 家族連れなどでにぎわう

みなと八代フェスティバル



10月31日、八代港外港地区で「第23回 2010 みなと八代フェスティバル」が行われました。

海上保安庁巡視船「はやと」による体験航海、海上自衛隊の護衛艦「とね」の艦内見学などのほか、仮面ライダーオーズのキャラクターショーや親子ぬりえ教室、魚のつかみ取りなど、様々なイベントが開催され、約1万人の来場で賑わいました。

また、11月3日には、八代外港に着岸したクルーズ客船「飛鳥II」で、関西方面への周遊クルーズに向かう約800人の乗船客を見送る出港セレモニーも行われました。

広告